

運動会はあいにくの雨で体育館開催となりましたが、たくさんのご家族の皆さんに参加頂き、無事終えることができました。ありがとうございました。

テーマ「みんなで発見 子どものちから」子どもたちのどんな力が発見できましたか？

つもりの世界、物語の世界で存分に遊べる子どもたち。そしてお話の世界だけど、自分たちの力を発揮しようとする子どもたちって素敵ですね。

運動会が終わり、「マタ明日も運動会？」という2歳児さんの言葉に、“楽しかった”“また明日もやりたい”の気持ちがあり嬉しくなりました。運動会の翌週、子どもたちに何して遊ぶ？と聞いたら、毎日のように「とび箱！」「鉄棒！」と言って さらに挑戦し続ける年長さん。大人はその日に山場を持っていこうとしますが、そうではないことを子どもたちに気づかされます。

昨今は現物がいつでも手に入ったり、画像等ですぐに見ることができたりするので“うそこの世界”を楽しめない子どもも多い時代です。うそこの世界は、自分たちの発想で自由に発展することができます。イメージ（想像）も膨らみます。そして、その世界を友だちと共有できる面白さがあります。いつの時代も、子どもたちはワクワク、ドキドキが大好きです。イメージ豊かな子どもは、小学校に行って文字学習に移ったときに、読み聞きしたことを頭の中にイメージする力を発揮することができます。これからの秋、冬も、たくさんのお話、物語に触れて遊んでいきたいと思っています。

嬉しい秋の散歩道

11月の行事予定

- 9日（土）保育参観・懇談会
- 14日（木）園児健診 9：30～
- 16日（土）さくら組お楽しみ会（5歳児・お弁当の準備をお願いします。）
- 20日（水）子育てサークル
- 22日（金）誕生会／職員会議
- 26日（火）避難訓練／身体測定

※園児健診で医師に相談したいことがあれば事前に担任にお申し出ください。欠席される際は各自で健康診断を受けて頂きます。

あき

作詞：三宅志津子
作曲：大中寅二

あきだよ あきだ あきがきた
そらは たかいよ ひこうきとぶよ
のはら くさはら あきのかぜ
とんぼ すいすい とんでる

みんなで楽しんだ運動会、参加された方から、感想をたくさんお寄せいただきましたので一部紹介します。

- ★年長さんの姿を見て自分の子もあの子たちのように、成長できるか楽しみになってきました
- ☆運動会が終わると悲しくて泣いてしまうほど 楽しい運動会だったんだと思います
- ★緊張していたけど、人前の発表の場で自信がついたと思う
- ☆お兄ちゃんお姉ちゃんが失敗しても明るく前向きに頑張る姿に本当に感動しました
- ★物語の世界に入り込んで夢中になって楽しむ姿が素晴らしいです
- ☆サプライズのあるアイデアがとても新鮮に感じました
- ★みんながゴールまでたどり着けるように一人ひとり時間をとって背中を押してくれることで 子どもたちも安心して挑戦できていたように思います
- ☆誰もが主役になれる場面があり 一人ひとりを尊重していることが伝わってきて嬉しかった
- ★「鯉の滝登り」みんないい笑顔で、クラスの子たちみんなが愛おしく感じ ほっこりしました
- ☆おみやげのりんごを 運動会の話しながら食べたことが子どもの心に残っていくのではないかな と思います

0歳児 たんぽぽ組

自分で楽しいことを見つけ保育士に知らせようとしてくれたり、園庭に落ちている石を拾い集めてみたりと遊び方に変化が見られてきました。また歩けるようになったことが嬉しくて、歩いて探索を楽しむ子もいます。少人数で園外に出て足元にある“いいものさがし”に出掛けたいと思います。その中で、子ども達の「みつけた！」「みて！」という表情、初めて手に取った時の感動する心や喜びに寄り添い共感し、大切にされる自分体験を日々の生活の中で、遊びの中でたくさん感じ取ってほしいと思っています！

1歳児 すみれ組

お散歩がウキウキ嬉しい季節になりました。少しずつ体力もついてきて、春にお散歩に出掛けた時よりも長い距離を歩くことができるようになり、散歩車を使わずに自分の足で歩けるようになりました。木の実を見つけると、目を輝かせながら落とさないようにぎゅっと大切に握りしめ、「見て見て！」と先生やお友達に見せに来てくれます。子どもたちは見つけた宝物を大好きな人に見て欲しい、一緒に喜んで欲しいといった感動を伝えたい気持ちでいっぱいです。そうやって一人で見つけるより一緒に共感してもらうことが嬉しい事だと知っています。これからもみんなで散歩に出掛けていろいろな発見や喜びを共感していきたいと思っています！

2歳児 れんげ組

季節はすっかり秋にかわりました。子どもたちは外に出ると「気持ちいい！」と全身で秋の涼しさを感じています。お散歩へ行くことも大好きで「やったー！どこまで行くの？」と大喜びです。お友だちと手をつなぎ目的地までしっかりと自分の足で歩く姿に大きくなったなあと成長を感じます。デコボコ道や狭い道が大好きで、自分の発達に必要な力を獲得しようと自分を試すのもこの時期です。そしてお散歩で子どもたちが楽しみにしていることは秋の宝物探し。落ち葉やどんぐりや虫たち、木の棒や石ころ、すべてが宝物で大切に自分の袋に入れて持ち帰ります。今だから楽しめることを子どもたちと一緒に楽しんでいきたいと思っています

3歳児 ゆり組

涼しくなり、戸外で過ごす時間も長くなって戸外でしっかりと遊び込める環境になりました。お散歩では、まだ3歳児だけでは難しい少し遠い場所へも、お兄さん、お姉さんと手を繋ぎ歩くことで自信をもって楽しく元気に歩くことができる子どもたちです。行先も子どもたちが「虫探したい！」「公園行きたい！」など子どもたちと一緒に決めていきます。体力もついてきて、長い距離を歩けるようになったので、たくさん園外へ行き、遊んでいきたいと思っています。子どもたちとどんぐりや松ぼっくりなど、秋だからこそ見つけられる自然の贈り物を探し、季節の変化を感じられるようにしていきたいです。

4歳児 ひまわり組

思う存分トカゲになりきって遊ぶ日々を過ごした子どもたち。まだ暑さが残る時期でも、しっぽ探しに園外へ出かけていました。最近では外階段に出ると「涼しい！」と言って秋の風を感じています。同時に暑い日に沢山遊んでついた体力で以前より長い時間戸外遊びを楽しんでいます。しっぽ探し道中も隙間を探索しながら歩いていると、紅葉やどんぐりを見つけました。葉っぱをみて「手みたい！」「(どんぐり)帽子ついてる」とイメージしたり観察したり。今後は少し遠くの公園にも出掛けて、小さな秋探しを楽しみながら 足腰の力もつけていきたいと思っています。

5歳児 さくら組

過ごしやすい気温になり、散歩にたくさん出かけられるようになりました。秋の散歩は道中に魅力的なものが沢山！「みてみて！こんな形のどんぐりあったよ！」などと嬉しそうにお友達や保育士に見せる姿があったり、「すみれ組さんたちにお土産を持って帰ろう！」と小さいお友達に配ってあげたりする姿もあります。行き先は子どもたちと話し合って決めることが多く、行きたい場所が違ってなかなか決まらないこともありますが、「この次は〇〇公園でいいなら 今日譲るよ」と譲ってくれるお友達がいたりしながら散歩先を決めています。これからも沢山お散歩をして、自然を楽しみながら足腰も鍛えていけたらいいなと思います。